

令和8年度 医学部医学科 入学者選抜要項

学校推薦型選抜（一般公募制）

学校推薦型選抜（神奈川県地域枠）

（臨時定員増認可申請中）

大学入学共通テスト利用選抜

一般選抜（前期・後期）



聖マリアンナ医科大学

■ 聖マリアンナ医科大学入学者選抜日程の概要

選抜区分	学校推薦型選抜		大学入学共通テスト 利用選抜	一般選抜	
	一般公募制	神奈川県地域枠		前 期	後 期
募集人員 (117名)	約20名	7名	約5名	約75名	約10名
出願期間	令和7年11月1日(土)～ 令和7年11月6日(木) ※出願書類提出期日 令和7年11月7日(金)	令和7年11月1日(土)～ 令和7年11月6日(木) ※出願書類提出期日 令和7年11月7日(金)	令和7年12月15日(月)～ 令和8年1月15日(木) ※出願書類提出期日 令和8年1月16日(金)	令和7年12月15日(月)～ 令和8年1月21日(水) ※出願書類提出期日 令和8年1月22日(木)	令和8年2月16日(月)～ 令和8年2月20日(金) ※出願書類提出期日 令和8年2月21日(土)
第1次試験 試験日	令和7年11月15日(土)	令和7年11月15日(土)	令和8年1月17日(土) 1月18日(日)	令和8年2月5日(木)	令和8年3月3日(火)
第1次試験 合格発表日	令和7年12月1日(月) 午前10時	令和7年12月1日(月) 午前10時	令和8年3月10日(火) 午前10時	令和8年2月10日(火) 午前10時	令和8年3月10日(火) 午前10時
第2次試験 試験日	—	—	令和8年3月13日(金)	令和8年 2月14日(土)・15日(日) ※いずれか1日	令和8年3月13日(金)
第2次試験 合格発表日	—	—	令和8年3月19日(木) 午前10時	令和8年2月19日(木) 午前10時	令和8年3月19日(木) 午前10時
入学手続 締切日	令和7年12月8日(月) 午後5時	令和7年12月8日(月) 午後5時	令和8年3月25日(水) 午後5時	令和8年2月26日(木) 午後5時	令和8年3月25日(水) 午後5時

〔学校推薦型選抜（一般公募制）と学校推薦型選抜（神奈川県地域枠）を併願される方へ〕

- 併願した場合、入学検定料は90,000円となります。出願書類については、1通の提出で構いません。

〔一般選抜（後期）と大学入学共通テスト利用選抜を併願される方へ〕

- 両方の選抜で1次試験に合格した併願者は、2次試験を同日に1回のみ受験することとなります。
- 両方の選抜で1次試験に合格した併願者は、大学入学共通テスト利用選抜の受験番号での受験となります。
- 併願者は、それぞれの選抜区分ごとに可否の判定を行います。

◆ 目 次

大学の使命／アドミッション・ポリシー	3
入学者選抜の基本方針	4
各選抜の概要について	
学校推薦型選抜(一般公募制)	5
学校推薦型選抜(神奈川県地域枠)	9
大学入学共通テスト利用選抜	14
一般選抜(前期・後期)	19
各選抜共通事項	25
学 費	
特待生制度	
奨学金制度	
寄付金	
入学式日時および場所	
個人情報保護について	
受験上および修学上の配慮を必要とする 入学志願者との事前面談	

聖マリアンナ医科大学の使命



「生命の尊厳に基づき、人類愛にあふれた医療人の養成」



聖マリアンナ医科大学 アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

聖マリアンナ医科大学医学部は、キリスト教的人類愛に基づき、病める人々の心と体の痛みを理解し、医学・医療の実践者としての確かな専門知識、豊かな感性、高い能力を持つ医師を育成することを目指している。そのため、卒業時に求められる能力を獲得できる学生として、以下の資質・能力を身に付けている人を求める。

本学が求める学生像

1. 普遍的な倫理観と責任感を有する人
2. 十分な基礎学力と探究心を有する人
3. 課題の背景を理解し、思考過程を明確にできる人
4. 課題をやり遂げることができる人
5. 他者の立場に配慮し、良好なコミュニケーションをとることのできる人
6. 他者の意見に耳を傾けることのできる人
7. 医療者、研究者、教育者としてグローバルな視点で活動する意志を有する人
8. 人類の健康と福祉に貢献する意志を有する人
9. 常に自己を省察できる人

本学が求める学力

医師には生涯「自ら学ぶ力」が必要である。そのために、高校では医学を学ぶ上で基盤となる数学、理科をしっかりと学んでおくこと。その際は、表面的・断片的な知識の詰め込みでなく、体系的な知識と確かな応用力を身に付けるよう心がける必要がある。

また、本学では英語が4年次まで必修科目として配当されており、実践的に英語を読み、書き、話すことができるようカリキュラムが組まれている。入学後の英語学習に必要となる、表現力や語彙力を高めておくようにすること。

さらに、本学では小論文試験および面接試験を課し、人物を多面的に評価している。小論文試験では、文章の読解力および表現力、論理的思考力を重視し、面接試験では、将来良き臨床医となるために必要な積極性、協調性、社会性を中心に評価している。

聖マリアンナ医科大学入学者選抜の基本方針

聖マリアンナ医科大学では、地域医療を含む日本の医学・医療・福祉・保健に広く貢献ができるよう、一般選抜に加えて学校推薦型選抜(一般公募制・神奈川県地域枠)・大学入学共通テスト利用選抜を実施し、アドミッション・ポリシーに沿い、将来、医師となる明確な目的を有する多様な人材確保に努めております。

(1) 学校推薦型選抜(一般公募制)

学校推薦型選抜(一般公募制)では、高等学校もしくは中等教育学校において、充実した学校生活を送り、全教科にバランスのとれた学力と、課外活動等にも積極的に参加し、優れた人間性を有する人物で、かつ、本学を志望する明確な目的・動機、医学の分野で社会に貢献しようとする強い意志を有する人物を選抜します。

(2) 学校推薦型選抜(神奈川県地域枠)

学校推薦型選抜(神奈川県地域枠)では、神奈川県の地域医療に対する理解と意欲および地域医療関連診療科での業務に従事する強い意志を有する人物を選抜します。

(3) 大学入学共通テスト利用選抜

大学入学共通テスト利用選抜では、豊かな知識を身に付け、思考力、判断力、表現力を備えた多様な人材を募集します。

第1次試験では大学入学共通テスト(4教科6科目)の成績を基に合格者を判定し、第2次試験として適性検査、小論文、面接を課し、本学のアドミッション・ポリシーに基づき、将来、良き医師となる適正を備えた人物を選抜します。

(4) 一般選抜

一般選抜では、高等学校もしくは中等教育学校の卒業者または卒業見込み者を対象に実施するほか、他学部を卒業した学士や社会人経験者など幅広く人材を募集します。

第1次試験では学力試験(英語、数学、理科3科目中2科目選択)を行い、その合格者に対し、第2次試験として適性検査、小論文、面接を課し、本学のアドミッション・ポリシーに基づき、将来、良き医師となる適性を備えた人物を選抜します。

学校推薦型選抜（一般公募制）

1. 募集学部・学科および募集人員

医学部医学科 募集人員117名のうち約20名を学校推薦型選抜（一般公募制）で募集します。
※令和8年度学校推薦型選抜（神奈川県地域枠）との併願が可能です。

2. 出願資格

本学の学校推薦型選抜（一般公募制）に志願できる者は、次の項目のすべてに該当する者となります。

- ① 日本国内の全日制高等学校もしくは中等教育学校を令和8年3月卒業見込みの者。または、下記の1)～3)いずれかに該当する者。
 - 1) 令和7年6月から令和8年3月までに外国において学校教育における12年の課程を修了した者、または、修了見込みの者
 - 2) 令和7年6月から令和8年3月までに文部科学大臣より高等学校の課程と同等の過程、または、相当する課程を有するものと認定された国内教育施設の当該課程を修了した者、または、令和8年3月までに修了見込みの者
 - 3) 令和7年6月から令和8年3月までに文部科学大臣より認定された在外教育施設の当該課程を修了した者、または、令和8年3月までに修了見込みの者
- ② 高等学校3学年1学期までの全体の学習成績の状況（評定平均値）が3.8以上の者で数学・理科・外国語のそれぞれの学習成績の状況（評定平均値）が4.0以上の者。
- ③ 心身とも健全で、本学の建学精神を広く活かせる者。
- ④ 成績および人物が、本学の教育を受けるのに十分な素質を有する者。
- ⑤ 合格した場合、入学することを確約できる者。

※出願にあたっての個別審査について

上記①の1)～3)に該当する者は、個別審査が必要となりますので、出願前（出願期間開始日1か月前まで）に、入試課までお問合せのうえ、下記書類をお送りください。

【必要な書類】

- ・卒業（見込）証明書
- ・教育内容を証明する書類（学校案内、修業年限、授業時間数、卒業要件が明記された学校規則など）※上記②相当の成績が満たされていることの証明を添付してください。

3. 入学検定料

60,000円 ※入学検定料の支払い方法は、Web出願マニュアルを参照してください。
※クレジット支払：振込手数料2,000円
※コンビニエンスストア支払：振込手数料2,200円
※学校推薦型選抜（神奈川県地域枠）との併願を希望する受験生は、90,000円の入学検定料が必要となります。

4. 出願期間

令和7年11月1日（土）～令和7年11月6日（木）※

※郵送書類は令和7年11月7日（金）までに必着のこと。

※出願期間内に、出願登録・入学検定料の支払・出願書類の郵送を行ってください。

※出願書類が期限内に到着しなかった場合は、受験資格を得られません。

5. 出願書類等一覧

出願書類には、各自が準備する書類とWeb出願サイトからカラーにて印刷して提出する書類があります。Web出願ガイドを参照のうえ、遺漏のないよう提出してください。

①志願票・名票	Web出願サイトから選抜区分を選択し、必要事項を入力したうえでカラーにて印刷してください。
②志望動機書	入学志願者が入力し提出してください。
③推薦書	出身学校長作成のものを提出してください。（開封無効）
④調査書	令和7年10月1日以降発行のもので、出身学校長が作成し厳封したものを提出してください。
⑤顔写真（データ）	Web出願登録時に顔写真データのアップロードが必要です。事前にデータ（JPEG）を用意してください。 - 出願前3ヶ月以内に撮影したもの - 上半身正面、無帽、無背景（無地の背景） - データ形式は「JPEG」、サイズは3MB以下
⑥封筒貼付宛名シート	封筒貼付宛名シートはWeb出願サイトから取得してください。出願書類を入れた市販の角型2号封筒に貼り付けて、簡易書留速達で送付してください。
⑦受験票	Web出願サイトから自身でダウンロードし、カラーにて印刷したうえで、受験日当日に必ず持参してください。
⑧英語の資格・検定試験成績（取得している場合）	次の試験成績を取得している受験生は、出願時に別途成績のコピーを提出してください。 1.ケンブリッジ英語検定（リングスキルを含む） 2.英検（従来型、S-CBT、CBT、S-Interview） 3.GTEC（CBT含む） 4.IELTS 5.TEAP（CBT含む） 6.TOEFL（ [®] iBTテスト）

- 書類不備のないよう注意してください。
- 出願書類に虚偽の記載があった場合は、合格を取り消すことがあります。
- 提出された出願書類および既納の入学検定料は理由の如何を問わず、一切返却いたしません。
- 氏名（漢字）の印刷に標準文字（JIS第1・第2水準漢字）を使用するので、置き換えられる場合があります。（例：高→高、崎→崎…など）
 なお、合格証等の記載についても、標準文字（JIS第1・第2水準漢字）を使用しますので、ご了承ください。
- 外国籍を有する者は、市区町村長発行の「住民票の写し」（記載事項の省略の無いもの）を同封してください。
- 出願書類を取り揃えた後、市販の角型2号封筒に封筒貼付宛名シートを貼付けて簡易書留速達で送付してください。封筒貼付宛名シートはWeb出願サイトから取得してください。
※出願書類が出願期間内に到着しなかった場合は受け付けられませんので、入学検定料支払い後、支払完了メールが届きましたら、早めに出願書類をお送りください。
- 身体に障害があり、受験上または修学上特別な配慮を必要とする場合は、出願前（出願開始の1か月前まで）に入試課へお問い合わせください。（詳細は28ページを参照）

6. 選 抜 方 法

入学者の選抜は、医学を学ぶうえで必要な学力をみるために、記述式を中心とする基礎学力試験（数学・理科、英語）を行うと同時に、読解力、理解力、文章表現力、論理性等をみるための小論文と将来医療を担う人材としての目的意識、態度、表現力、積極性、協調性、社会性等をみるための面接を行います。

●入学者の選抜方法

試 験 科 目・評 価 項 目		配 点
基礎学力試験 (数 学)	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B(数列、統計的な推測)	200点
基礎学力試験 (理 科) 3問(物理、化学、生物)から 2問選択式(試験時に選択)	物理基礎・物理、化学基礎・化学、生物基礎・生物 ※各設問は主に物理基礎、化学基礎、生物基礎から出題。 ただし、物理、化学、生物から出題する場合は以下を除く。 ・物理は原子(電子と光、原子と原子核) ・化学は有機化合物、高分子化合物、化学が果たす役割 ・生物は生態と環境	
基礎学力試験 (英 語)	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ 英語コミュニケーションⅢ 論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ ※リスニング試験は実施しない。	150点
小 論 文	読解力・理解力、文章表現力、論理性等を評価する。	50点
面 接Ⅰ	将来、医療を担う人材としての目的意識、態度、表現力、 積極性、協調性、社会性等を総合的に評価する。	50点
面 接Ⅱ		50点
出 願 書 類	推薦書・調査書・志望動機書は、面接時の参考とし、 評価結果は面接の評価に加味する。	—

選考は、基礎学力試験（数学・理科、英語）、小論文、面接の成績に基づき行い、総合得点（500点満点）の高い者を合格とします。出願書類（推薦書・調査書・志望動機書）については、面接評価に加味します。

総合得点が同点の場合は、以下の評価により合格者を決定します。

- (1) 面接および小論文の合計点が高い者
- (2) 面接の成績が高い者
- (3) 基礎学力試験（数学・理科）および基礎学力試験（英語）の合計点が高い者
- (4) 英語の資格・検定試験成績の取得状況
- (5) 上記(1)～(4)までも同点の場合は、入試委員会にて、総合的に判定します。

ただし、基礎学力試験（数学・理科、英語）には基準点を設け、1科目でも基準点に達しない場合は、不合格となることがあります。また、小論文および面接等において、多面的・総合的に判定のうえ、医学生としての適性に問題があると判断された場合、成績の如何に関わらず不合格となることがあります。

7. 試験期日および試験時間

●試験期日：令和7年11月15日（土）

時 間	項 目	配 点
8:30	集 合	
9:00～10:30	基礎学力試験(数学・理科)	200点
休 憩 (30分)		
11:00～12:00	基礎学力試験(英語)	150点
休 憩 (60分)		
13:00～14:00	小論文	50点
休 憩 (30分)		
14:30～16:00	個 人 面 接 I	50点
休 憩 (15分)		
16:15～	個 人 面 接 II	50点

●試験場：本学校舎

神奈川県川崎市宮前区菅生2-16-1

8. 合格発表

本学ホームページ (<https://www.marianna-u.ac.jp/univ/>) にて発表します。掲示板での発表は行いません。電話やメール、郵便などによる可否の問い合わせには一切応じません。また、ホームページでの発表については、情報の安全性に万全を期していますが、データの改ざん、通信上のトラブルが発生しても本学は一切の責任を負いません。

なお、合格者に対しては、合格発表日に合格証と入学手続書類を速達で郵送します。

合格発表：令和7年12月1日（月）午前10時

9. 入 学 手 続

合格者は下記期限までに入学手続きを完了させてください。

なお、提出された入学手続書類は理由の如何を問わず一切返却いたしません。

締 切：令和7年12月8日（月）午後5時（必着）

方 法：学費を納入し、大学が指定する下記の書類を提出することで完了します。

注 意：指定の期日までに入学手続きを完了しない場合は、合格を取り消すものとします。

■提出書類

学籍原簿、誓約書、学生カード、宣誓、住民票※1、写真2枚※2

※1 本籍地記載のもの、本人のみの記載があれば可。

※2 脱帽上半身正面、縦4cm×横3cm、同一カラー写真

■学納金に関する留意事項

本学の学校推薦型選抜(一般公募制)は、試験に合格した場合、入学を確約できる者を出願資格としておりますので、入学手続き終了後、入学辞退を申し出ても学納金およびその他の諸経費は一切返還いたしません。また、合格後に入学辞退した場合は次年度以降、当該高等学校からの推薦を受理しないことがあります。

■入学にあたっての留意事項

入学時にパソコンとオンラインによる講義に対応できる通信環境の準備が必要になります。

学校推薦型選抜（神奈川県地域枠）

※本入試制度は現在、文部科学省に臨時定員増認可申請中のため、今後内容に変更が生じる可能性があります。

1. 募集学部・学科および募集人員

医学部医学科 募集人員117名のうち7名を学校推薦型選抜（神奈川県地域枠）で募集します。
 ※令和8年度学校推薦型選抜（一般公募制）との併願が可能です。
 ※学校推薦型選抜（一般公募制）と併願し、学校推薦型選抜（神奈川県地域枠）に合格した場合、学校推薦型選抜（神奈川県地域枠）が優先されます。

2. 募集趣旨

神奈川県内の地域医療関連診療科（産科（産科の診療を行う産婦人科を含む。）・小児科・麻酔科・外科・内科・救急科・総合診療科および脳神経外科）を担当する医師が不足している状況に鑑み、県内において地域医療を担う医師の育成と確保を図る観点から、神奈川県と連携を図り、本学において学校推薦型選抜（神奈川県地域枠）を実施します。

なお、学校推薦型選抜（神奈川県地域枠）で入学する者には、自身が選択する「キャリア形成プログラム」に従って、大学を卒業後、直ちに神奈川県内の基幹型臨床研修病院で初期臨床研修を受け、特定期間（初期臨床研修期間を含む9年間）以上、指定医療機関（県内の病院又は診療所のうち、神奈川県知事が指定する医療機関※）の指定診療科（地域医療関連診療科のうち、初期臨床研修修了までに神奈川県知事が指定する診療科）の業務に継続して従事する従事義務があります。この者には、「神奈川県地域医療医師修学資金」（月額10万円）の貸与が行われ、上記従事義務を達したときは修学資金の返還の債務を免除します。

※特定期間のうち、4年間（卒後6～9年目が基本）は、相対的に医師が不足する地域の医療機関で従事していただきます。

学校推薦型選抜（神奈川県地域枠）に合格した場合、入学の辞退は認められません。

本制度の詳細については、神奈川県のホームページをご確認ください。

●神奈川県地域医療医師修学資金貸付制度ホームページURL

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/t3u/cnt/fl4030/>

3. 出願資格

本学の学校推薦型選抜（神奈川県地域枠）に出願できる者は、次の項目のすべてに該当する者としてします。

- ①日本国内の全日制高等学校もしくは中等教育学校を令和8年3月卒業見込みの者。または、下記の1)～3)のいずれかに該当する者。
 - 1) 令和7年6月から令和8年3月までに外国において学校教育における12年の課程を修了した者、または、修了見込みの者
 - 2) 令和7年6月から令和8年3月までに文部科学大臣より高等学校の課程と同等の過程、または、相当する課程を有するものと認定された国内教育施設の当該課程を修了した者、または、令和8年3月までに修了見込みの者
 - 3) 令和7年6月から令和8年3月までに文部科学大臣より認定された在外教育施設の当該課程を修了した者、または、令和8年3月までに修了見込みの者
- ②高等学校3学年1学期までの全体の学習成績の状況（評定平均値）が3.8以上の者で
 数学・理科・外国語のそれぞれの学習成績の状況（評定平均値）が4.0以上の者。

- ③神奈川県内に通算1年以上居住（令和8年4月1日時点）したことがある者、または神奈川県内の高等学校（中等教育学校を含む）を卒業見込みの者。
- ④神奈川県地域医療医師修学資金貸付制度の利用を確約できる者。
- ⑤心身とも健全で、本学の建学精神を広く活かせる者。
- ⑥成績および人物が、本学の教育を受けるのに十分な素質を有する者。
- ⑦合格した場合、入学することを確約できる者。
- ⑧神奈川県キャリア形成プログラムおよび神奈川県キャリア形成卒前支援プランの内容に同意できる者。

●神奈川県キャリア形成プログラム

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/t3u/cnt/f535143/kyariakeisei.html>

※出願にあたっての個別審査について

上記①の1)～3)に該当する者は、個別審査が必要となりますので、出願前（出願期間開始日1か月前まで）に、入試課までお問合せのうえ、下記書類をお送りください。

【必要な書類】

- ・卒業（見込）証明書
- ・教育内容を証明する書類（学校案内、修業年限、授業時間数、卒業要件が明記された学校規則など）※②相当の成績が満たされていることの証明を添付してください。

4. 入学検定料

- 60,000円 ※入学検定料の支払い方法は、Web出願マニュアルを参照してください。
- ※クレジット支払：振込手数料2,000円
- ※コンビニエンスストア支払：振込手数料2,200円
- ※学校推薦型選抜（一般公募制）との併願を希望する受験生は、90,000円の入学検定料が必要となります。

5. 出願期間

令和7年11月1日（土）～令和7年11月6日（木）※

※郵送書類は令和7年11月7日（金）までに必着のこと。

※出願期間内に、出願登録・入学検定料の支払・出願書類の郵送を行ってください。

※出願書類が期限内に到着しなかった場合は、受験資格を得られません。

6. 出願書類等一覧

出願書類には、各自が準備する書類とWeb出願サイトからカラーにて印刷して提出する書類があります。Web出願ガイドを参照のうえ、遺漏のないよう提出してください。

①志願票・名票	Web出願サイトから選抜区分を選択し、必要事項を入力したうえでカラーにて印刷してください。
②志望動機書・神奈川県の地域医療に対する抱負	入学志願者が入力し提出してください。
③推薦書	出身学校長作成のものを提出してください。（開封無効）
④「3.出願資格③」を証明するいずれかの書類	○住民票、住民票の除票または戸籍の附票（神奈川県内の高等学校（中等教育学校を含む）を卒業見込みの方は、提出不要です。） ※出願日から3か月以内に発行されたもの。 ※なお、住民票等で確認できない場合は、神奈川県が受験資格を認定する書類の提出が必要となります。詳細は神奈川県健康医療局保健医療部医療整備・人材課（電話：045-210-4877）にお問い合わせください。
⑤調査書	令和7年10月1日以降発行のもので、出身学校長が作成し厳封したものを提出してください。
⑥顔写真（データ）	Web出願登録時に顔写真データのアップロードが必要です。事前にデータ（JPEG）を用意してください。 ・出願前3ヶ月以内に撮影したもの ・上半身正面、無帽、無背景（無地の背景） ・データ形式は「JPEG」、サイズは3MB以下
⑦封筒貼付宛名シート	封筒貼付宛名シートはWeb出願サイトから取得してください。出願書類を入れた市販の角型2号封筒に貼り付けて、簡易書留速達で送付してください。
⑧受験票	Web出願サイトから自身でダウンロードし、カラーにて印刷したうえで、受験日当日に必ず持参してください。
⑨英語の資格・検定試験成績（取得している場合）	次の試験成績を取得している受験生は、出願時に別途成績のコピーを提出してください。 1.ケンブリッジ英語検定（リングスキルを含む） 2.英検（従来型、S-CBT, CBT, S-Interview） 3.GTEC（CBT含む） 4.IELTS 5.TEAP（CBT含む） 6.TOEFL（ [®] iBTテスト）
⑩医学部地域枠（神奈川県指定診療科枠）入学に関する同意書	本学HPよりダウンロードし、記入のうえ、出願書類一式と提出してください。 ※両面印刷としてください。

- (1) 書類不備のないよう注意してください。
- (2) 出願書類に虚偽の記載があった場合は、合格を取り消すことがあります。
- (3) 提出された出願書類および既納の入学検定料は理由の如何を問わず、一切返却いたしません。
- (4) 氏名（漢字）の印刷に標準文字（JIS第1・第2水準漢字）を使用するので、置き換えられる場合があります。（例：高→高、崎→崎…など）
なお、合格証等の記載についても、標準文字（JIS第1・第2水準漢字）を使用しますので、ご了承ください。
- (5) 外国籍を有する者は、市区町村長発行の「住民票の写し」（記載事項の省略の無いもの）を同封してください。
- (6) 出願書類を取り揃えた後、市販の角型2号封筒に封筒貼付宛名シートを貼付けて簡易書留速達で送付してください。封筒貼付宛名シートはWeb出願サイトから取得してください。
※出願書類が出願期間内に到着しなかった場合は受け付けられませんので、入学検定料支払い後、支払完了メールが届きましたら、早めに出願書類をお送りください。
- (7) 身体に障害があり、受験上または修学上特別な配慮を必要とする場合は、出願前（出願開始の1か月前まで）に入試課へお問い合わせください。（詳細は28ページを参照）

7. 選 抜 方 法

入学者の選抜は、医学を学ぶうえで必要な学力をみるために、記述式を中心とする基礎学力試験（数学・理科、英語）を行うと同時に、読解力、理解力、文章表現力、論理性等をみるための小論文と将来医療を担う人材としての目的意識、態度、表現力、積極性、協調性、社会性等をみるための面接を行います。

●入学者の選抜方法

試 験 科 目・評 価 項 目		配 点
基礎学力試験 (数 学)	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B(数列、統計的な推測)	200点
基礎学力試験 (理 科) 3問(物理、化学、生物)から 2問選択式(試験時に選択)	物理基礎・物理、化学基礎・化学、生物基礎・生物 ※各設問は主に物理基礎、化学基礎、生物基礎から出題。 ただし、物理、化学、生物から出題する場合は以下を除く。 ・物理は原子(電子と光、原子と原子核) ・化学は有機化合物、高分子化合物、化学が果たす役割 ・生物は生態と環境	
基礎学力試験 (英 語)	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ 英語コミュニケーションⅢ 論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ ※リスニング試験は実施しない。	150点
小 論 文	読解力・理解力、文章表現力、論理性等を評価する。	50点
面 接Ⅰ	将来、医療を担う人材としての目的意識、態度、表現力、 積極性、協調性、社会性等を総合的に評価する。	50点
面 接Ⅱ		50点
出 願 書 類	推薦書・調査書・志望動機書は、面接時の参考とし、 評価結果は面接の評価に加味する。	—

選考は、基礎学力試験（数学・理科、英語）、小論文、面接の成績に基づき行い、総合得点（500点満点）の高い者を合格とします。出願書類（推薦書・調査書・志望動機書）については、面接評価に加味します。

総合得点が同点の場合は、以下の評価により合格者を決定します。

- (1) 面接および小論文の合計点が高い者
- (2) 面接の成績が高い者
- (3) 基礎学力試験（数学・理科）および基礎学力試験（英語）の合計点が高い者
- (4) 英語の資格・検定試験成績の取得状況
- (5) 上記(1)～(4)までも同点の場合は、入試委員会にて、総合的に判定します。

ただし、基礎学力試験（数学・理科、英語）には基準点を設け、1科目でも基準点に達しない場合は、不合格となることがあります。また、小論文および面接等において、多面的・総合的に判定のうえ、医学生としての適性に問題があると判断された場合、成績の如何に関わらず不合格となることがあります。

8. 試験期日および試験時間

●試験期日：令和7年11月15日（土）

時 間	項 目	配 点
8:30	集 合	
9:00～10:30	基礎学力試験(数学・理科)	200点
休 憩 (30分)		
11:00～12:00	基礎学力試験(英語)	150点
休 憩 (60分)		
13:00～14:00	小論文	50点
休 憩 (30分)		
14:30～16:00	個 人 面 接 I	50点
休 憩 (15分)		
16:15～	個 人 面 接 II	50点

●試験場：本学校舎

神奈川県川崎市宮前区菅生2-16-1

9. 合格発表

本学ホームページ (<https://www.marianna-u.ac.jp/univ/>) にて発表します。掲示板での発表は行いません。電話やメール、郵便などによる可否の問い合わせには一切応じません。

また、ホームページでの発表については、情報の安全性に万全を期していますが、データの改ざん、通信上のトラブルが発生しても本学は一切の責任を負いません。

なお、合格者に対しては、合格発表日に合格証と入学手続書類を速達で郵送します。

合格発表：令和7年12月1日（月）午前10時

10. 入 学 手 続

合格者は下記期限までに入学手続きを完了させてください。

なお、提出された入学手続書類は理由の如何を問わず一切返却いたしません。

締 切：令和7年12月8日（月）午後5時（必着）

方 法：学費を納入し、大学が指定する下記の書類を提出することで完了します。

注 意：指定の期日までに入学手続きを完了しない場合は、合格を取り消すものとします。

■提出書類

学籍原簿、誓約書、学生カード、宣誓、住民票※1、写真2枚※2

※1 本籍地記載のもの、本人のみの記載があれば可。

※2 脱帽上半身正面、縦4cm×横3cm、同一カラー写真

■学納金に関する留意事項

本学の学校推薦型選抜（神奈川県地域枠）は、試験に合格した場合、入学を確約できる者を出願資格としておりますので、入学手続き終了後、入学辞退を申し出ても学納金およびその他の諸経費は一切返還いたしません。また、合格後に入学辞退した場合は次年度以降、当該高等学校からの推薦を受理しないことがあります。

■入学手続きに際しての留意事項

入学時にパソコンとオンラインによる講義に対応できる通信環境の準備が必要になります。

大学入学共通テスト利用選抜

1. 募集学部・学科および募集人員

医学部医学科 募集人員117名のうち約5名を大学入学共通テスト利用選抜で募集します。
※令和8年度一般選抜(後期)との併願が可能です。

2. 出願資格

本学に入学を志願することのできる者は、次のいずれかに該当する者としてします。

1	高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、および令和8年3月卒業見込みの者
2	通常の課程による12年の学校教育を修了した者、および令和8年3月修了見込みの者
3	高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、 および令和8年3月31日までにこれに該当する見込みの者
	① 外国において学校教育における12年の課程を修了した者、および令和8年3月31日までに 修了見込みの者、またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
	② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程または相当する課程を有するものとして認定または 指定した在外教育施設の当該課程を修了した者、および令和8年3月31日までに修了見込みの者
	③ 文部科学大臣の指定した者
	④ 文部科学大臣が行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者、および令和8年3月31日までに合格 見込みの者で、令和8年3月31日までに18歳に達する者(大学入学資格検定に合格した者を含む)
	⑤ 専修学校の高等課程を修了した者、 および令和8年3月31日までに修了見込みの者(文部科学大臣が定める基準を満たす者に限る)
	⑥ 本学において、個別入学試験受験資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると 認めた者で、令和8年3月31日までに18歳に達する者

3. 入学検定料

40,000円 入学検定料の支払い方法は、Web出願マニュアルを参照してください
※クレジット支払:振込手数料2,000円
※コンビニエンスストア支払:振込手数料2,200円

4. 出願期間

令和7年12月15日(月)～令和8年1月15日(木)※

※郵送書類は令和8年1月16日(金)までに必着のこと。

※出願期間内に、出願登録・入学検定料の支払・出願書類の郵送を行ってください。

※出願書類が期限内に到着しなかった場合は、受験資格を得られません。

5. 出願書類等一覧

出願書類には、各自が準備する書類とWeb出願サイトからカラーにて印刷して提出する書類があります。Web出願ガイドを参照のうえ、遺漏のないよう提出してください。

①志願票・名票	Web出願サイトから選抜区分を選択し、必要事項を入力したうえでカラーにて印刷してください。
②調査書	1) 令和7年10月1日以降に発行された、文部科学省指定の様式により高等学校長作成、厳封のもの。 2) 高等学校卒業程度認定試験合格者(大学入学資格検定合格者を含む)は、その「合格成績証明書」、合格見込みの者は「合格見込成績証明書」を提出してください(合格証明書では受け付けません)。なお、免除科目がある場合は、その科目の「成績証明書」(履修した高等学校で発行)も併せて提出してください。また、外国において学校教育における12年の課程を修了した者等は、当該課程修了証明書および成績証明書を、調査書に代えて提出してください。なお、証明書は令和7年10月1日以降に発行されたものを提出してください。 3) 高等学校卒業後5年以上を経過している者で、高等学校が調査書を発行できない場合は、高等学校が作成した「卒業証明書」と「調査書が発行できない旨を記した証明書」を提出してください(単位修得証明書は不可)。なおこの場合は、調査書の代わりに「活動実績報告書」を第2次試験で評価しますので、Web出願時に「活動実績報告書」を詳細入力の上提出してください。
③顔写真(データ)	Web出願登録時に顔写真データのアップロードが必要です。事前にデータ(JPEG)を用意してください。 ・出願前3ヶ月以内に撮影したもの ・上半身正面、無帽、無背景(無地の背景) ・データ形式は「JPEG」、サイズは3MB以下
④封筒貼付宛名シート	封筒貼付宛名シートはWeb出願サイトから取得してください。出願書類を入れた市販の角型2号封筒に貼り付けて、簡易書留速達で送付してください。
⑤受験票	Web出願サイトから自身でダウンロードし、カラーにて印刷したうえで、受験日当日に必ず持参してください。
⑥大学入学共通テスト成績請求票	大学入試センターが交付する「私立大学・公私立短期大学用」の成績請求チケットを志願票に貼付けのうえ提出してください。

- (1) 書類不備のないよう注意してください。
- (2) 出願書類に虚偽の記載があった場合は、合格を取り消すことがあります。
- (3) 提出された出願書類および既納の入学検定料は理由の如何を問わず一切返却いたしません。
- (4) 氏名(漢字)の印刷に標準文字(JIS第1・第2水準漢字)を使用するので、置き換えられる場合があります。(例:高→高、崎→崎…など)
なお、合格証等の記載についても、標準文字(JIS第1・第2水準漢字)を使用しますので、ご了承ください。
- (5) 出願時に登録した理科の受験選択科目は一切変更できません。出願登録時は十分にご注意ください。
- (6) 外国籍を有する者は、市区町村長発行の「住民票の写し」(記載事項の省略の無いもの)を同封してください。
- (7) 独立行政法人日本学生支援機構の「日本留学試験」を受験した者は、受験票のコピーを添付してください。
- (8) 出願書類を取り揃えた後、市販の角型2号封筒に封筒貼付宛名シートを貼付けて簡易書留速達で送付してください。封筒貼付宛名シートはWeb出願サイトから取得してください。
※出願書類が出願期間内に到着しなかった場合は受け付けられませんので、入学検定料支払い後、支払完了メールが届きましたら、早めに出願書類をお送りください。
- (9) 身体に障害があり、受験上または修学上特別な配慮を必要とする場合は、出願前(出願開始の1か月前まで)に入試課へお問い合わせください。(詳細は28ページを参照)

6. 選 抜 方 法

第1次試験（大学入学共通テスト 4教科6科目）

出願に必要な教科・科目			共通テスト 配 点	本学配点 (710点満点)
国 語	必須	国語（近代以降の文章）	110点	110点
外国語	必須	英語（リスニングを含む）	200点	200点
数 学	2科目 必須	数学Ⅰ、数学A	100点	100点
		数学Ⅱ、数学B、数学C	100点	100点
理 科	2科目 選択必須	物理	200点 (各100点)	200点
		化学		
		生物		
		地学		

※外国語（英語）は、リーディング：リスニングの点数を1：1の配分とします。

※1科目でも欠席科目があった場合は、合否判定の対象外となります。

※第1次試験の選考

第1次試験の選考は、上記4教科6科目の合計710点の成績に基づき、成績上位者より順に第1次試験の合格者を決定します。

第2次試験

科 目 等	評 価 項 目	配 点
適性検査	適性検査の結果は、面接時の参考とする。	—
小 論 文	読解力、理解力、文章表現力、論理性等を評価する。	50点
面 接	将来、医療を担う人材としての目的意識、態度、表現力、積極性、協調性、社会性等を総合的に評価する。	50点
出 願 書 類	志願票・調査書・活動実績報告書は、面接時の参考とし、評価結果は面接の評価に加味する。	—

※第2次試験の選考

第1次試験の合格者に対して、適性検査、小論文および面接を課し、この評価に第1次試験の学力検査の結果を加えて選考します。出願書類（志願票・調査書・活動実績報告書）については、面接評価に加味します。第1次試験および第2次試験の成績に基づき総合得点（810点満点）の高い者から順に合格とします。

総合得点が同点の場合は、以下の評価により合格者を決定します。

- (1) 面接および小論文の合計点が高い者
- (2) 面接の成績が高い者
- (3) 大学入学共通テストにおける国語の得点が高い者
- (4) 大学入学共通テストにおける数学および外国語の合計点が高い者
- (5) 上記(1)～(4)までも同点の場合は、入試委員会にて、総合的に判定します。

なお、小論文および面接等において、多面的・総合的に判定のうえ、医学生としての適性に問題があると判断された場合、成績の如何にかかわらず不合格となることがあります。

7. 試験場

第1次試験 大学入学共通テスト受験地

第2次試験 本学校舎

神奈川県川崎市宮前区菅生 2-16-1

8. 試験期日および試験時間

●第1次試験（大学入学共通テスト）

令和8年1月17日（土）、18（日）

●第2次試験 令和8年3月13日（金）

時 間 割

項 目	時 間
集 合	8:30
適性検査	9:00～9:30 (30分)
休 憩 (60分)	
小 論 文	10:30～11:30 (60分)
休 憩 (120分)	
面 接	13:30～

※面接は終了した受験生から順次、解散となります。

9. 合格発表

本学ホームページ (<https://www.marianna-u.ac.jp/univ/>) にて発表します。掲示板での発表は行いません。電話やメール、郵便などによる可否の問い合わせには一切応じません。
また、ホームページでの発表については、情報の安全性に万全を期していますが、データの改ざん、通信上のトラブルが発生しても本学は一切の責任を負いません。

※第2次試験合格者に対しては、第2次試験合格発表日に合格証と入学手続き書類を速達で郵送します。

※第2次試験合格発表の際に、正規合格者に加えて、補欠者に補欠順位を付して発表します。
(補欠者は合格者ではありません)。

第1次試験合格発表: 令和8年3月10日（火）午前10時

第2次試験合格発表: 令和8年3月19日（木）午前10時

10. 繰り上げ合格

- (1) 補欠者の繰り上げは、合格者の手続状況により欠員が生じた場合に補欠順位に従って順位の上位者より合格とします。
- (2) 本人宛に合格証と手続き書類を速達で郵送します。
- (3) 繰り上げ合格対象者にはWeb出願時に入力された電話番号に連絡しますので、確実に連絡の取れる電話番号を複数入力(3か所)してください。電話連絡が取れない場合は、下位の順位の補欠者を優先する場合があります。
なお、電話連絡で本学への入学の意思確認ができた場合、本人宛に合格通知書および入学手続き書類を郵送します。
- (4) 繰り上げ合格に際しては、掲示板およびホームページでの発表は行いません。

11. 追加合格

- (1) 補欠者全員を繰り上げた後も欠員が生じている場合は、第2次試験不合格者の中から追加合格を出す場合があります。
- (2) 追加合格者には、Web出願時に入力された電話番号に連絡しますので、確実に連絡の取れる電話番号を複数入力(3か所)してください。電話連絡が取れない場合は、下位の順位の者を優先する場合があります。
- (3) 追加合格に際しては、掲示板およびホームページでの発表は行いません。

12. 入学手続

合格者は下記期限までに入学手続きを完了させてください。

なお、提出された入学手続き書類は理由の如何を問わず一切返却いたしません。

締 切: 令和8年3月25日(水) 午後5時(必着)

方 法: 学費を納入し、大学が指定する下記の書類を提出することで完了します。

注 意: 指定の期日までに入学手続きを完了しない場合は、合格を取り消すものとします。

■提出書類

学籍原簿、誓約書、学生カード、宣誓、住民票※¹、写真2枚※²

※¹ 本籍地記載のもの、本人のみの記載があれば可。

※² 脱帽上半身正面、縦4cm×横3cm、同一カラー写真

■学納金に関する留意事項

入学手続完了者が令和8年3月31日(火) 正午まで(必着)に入学辞退届を提出した場合は、入学金を除く既納付金を返還します。上記日時以降の既納付金返還には、理由の如何を問わず一切応じられません。

■入学にあたっての留意事項

入学時にパソコンとオンラインによる講義に対応できる通信環境の準備が必要になります。

一般選抜(前期・後期)

1. 募集学部・学科および募集人員

医学部医学科 募集人員117名のうち前期:約75名、後期:約10名を募集します。

※学校推薦型選抜(神奈川県地域枠)で募集人員が充足しなかった場合は、一般選抜の募集人員を変更することがあります。詳細は決定次第、本学ホームページにて周知します。

※令和8年度一般選抜(後期)では、大学入学共通テスト利用選抜との併願が可能です。

2. 出願資格

本学に入学を志願することのできる者は、次のいずれかに該当する者とします。

1	高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、および令和8年3月卒業見込みの者
2	通常の課程による12年の学校教育を修了した者、および令和8年3月修了見込みの者
3	高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、 および令和8年3月31日までにこれに該当する見込みの者
	① 外国において学校教育における12年の課程を修了した者、および令和8年3月31日までに修了見込みの者、またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
	② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程または相当する課程を有するものとして認定または指定した在外教育施設の当該課程を修了した者、および令和8年3月31日までに修了見込みの者
	③ 文部科学大臣の指定した者
	④ 文部科学大臣が行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者、および令和8年3月31日までに合格見込みの者で、令和8年3月31日までに18歳に達する者(大学入学資格検定に合格した者を含む)
	⑤ 専修学校の高等課程を修了した者、 および令和8年3月31日までに修了見込みの者(文部科学大臣が定める基準を満たす者に限る)
	⑥ 本学において、個別入学試験受験資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和8年3月31日までに18歳に達する者

3. 入学検定料

60,000円 入学検定料の支払い方法は、Web出願マニュアルを参照してください。

※クレジット支払:振込手数料2,000円

※コンビニエンスストア支払:振込手数料2,200円

4. 出願期間

前期:令和7年12月15日(月)～令和8年1月21日(水)※

※郵送書類は令和8年1月22日(木)までに必着のこと。

後期:令和8年2月16日(月)～令和8年2月20日(金)※

※郵送書類は令和8年2月21日(土)までに必着のこと。

※出願期間内に、出願登録・入学検定料の支払・出願書類の郵送を行ってください。

※出願書類が期限内に到着しなかった場合は、受験資格を得られません。

5. 出願書類等一覧

出願書類には、各自が準備する書類とWeb出願サイトからカラーにて印刷して提出する書類があります。Web出願ガイドを参照のうえ、遺漏のないよう提出してください。

①志願票・名票	Web出願サイトから選抜区分を選択し、必要事項を入力したうえでカラーにて印刷してください。
②調査書	1) 令和7年10月1日以降に発行された、文部科学省指定の様式により高等学校長作成、厳封のもの。 2) 高等学校卒業程度認定試験合格者(大学入学資格検定合格者を含む)は、その「合格成績証明書」、合格見込みの者は「合格見込成績証明書」を提出してください(合格証明書では受け付けません)。なお、免除科目がある場合は、その科目の「成績証明書」(履修した高等学校で発行)も併せて提出してください。また、外国において学校教育における12年の課程を修了した者等は、当該課程修了証明書および成績証明書を、調査書に代えて提出してください。なお、証明書は令和7年10月1日以降に発行されたものを提出してください。 3) 高等学校卒業後5年以上を経過している者で、高等学校が調査書を発行できない場合は、高等学校が作成した「卒業証明書」と「調査書が発行できない旨を記した証明書」を提出してください(単位修得証明書は不可)。なおこの場合は、調査書の代わりに「活動実績報告書」を第2次試験で評価しますので、Web出願時に「活動実績報告書」を詳細入力の上提出してください。
③顔写真(データ)	Web出願登録時に顔写真データのアップロードが必要です。事前にデータ(JPEG)を用意してください。 - 出願前3ヶ月以内に撮影したもの - 上半身正面、無帽、無背景(無地の背景) - データ形式は「JPEG」、サイズは3MB以下
④封筒貼付宛名シート	封筒貼付宛名シートはWeb出願サイトから取得してください。出願書類を入れた市販の角型2号封筒に貼り付けて、簡易書留速達で送付してください。
⑤受験票	Web出願サイトから自身でダウンロードし、カラーにて印刷したうえで、受験日当日に必ず持参してください。

- (1) 書類不備のないよう注意してください。
- (2) 出願書類に虚偽の記載があった場合は、合格を取り消すことがあります。
- (3) 提出された出願書類および既納の入学検定料は理由の如何を問わず一切返却いたしません。
- (4) 氏名(漢字)の印刷に標準文字(JIS第1・第2水準漢字)を使用するので、置き換えられる場合があります。(例:高→高、崎→崎…など)
 なお、合格証等の記載についても、標準文字(JIS第1・第2水準漢字)を使用しますので、ご了承ください。
- (5) 出願時に登録した理科の受験選択科目は一切変更できません。出願登録時は十分にご注意ください。
- (6) 外国籍を有する者は、市区町村長発行の「住民票の写し」(記載事項の省略の無いもの)を同封してください。
- (7) 独立行政法人日本学生支援機構の「日本留学試験」を受験した者は、受験票のコピーを添付してください。
- (8) 出願書類を取り揃えた後、市販の角型2号封筒に封筒貼付宛名シートを貼付けて簡易書留速達で送付してください。封筒貼付宛名シートはWeb出願サイトから取得してください。
※出願書類が出願期間内に到着しなかった場合は受け付けられませんので、入学検定料支払い後、支払完了メールが届きましたら、早めに出願書類をお送りください。
- (9) 身体に障害があり、受験上または修学上特別な配慮を必要とする場合は、出願前(出願開始の1か月前まで)に入試課へお問い合わせください。(詳細は28ページを参照)

6. 選 抜 方 法

第1次試験

試 験 科 目		配 点
数 学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B(「数列」)、 数学C(「ベクトル」、「平面上の曲線と複素数平面」)	100点
英 語	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ 英語コミュニケーションⅢ 論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ ※リスニング試験は実施しない。	100点
理 科	物理、化学、生物の中から2科目選択 ※物理は「物理基礎・物理」、化学は「化学基礎・化学」、 生物は「生物基礎・生物」とする。	200点

※第1次試験の選考

第1次試験の選考は、記述式を含む英語、数学、理科(2科目)の試験合計400点の成績に基づき、成績上位者より順に合格者を決定します。

ただし、英語、数学に基準点を設け、1科目でも基準点に達しない場合は、不合格となることがあります。

第2次試験

科 目 等	評 価 項 目	配 点
適性検査	適性検査の結果は、面接時の参考とする。	—
小 論 文	読解力、理解力、文章表現力、論理性等を評価する。	50点
面 接	将来、医療を担う人材としての目的意識、態度、表現力、 積極性、協調性、社会性等を総合的に評価する。	50点
出 願 書 類	志願票・調査書・活動実績報告書は、面接時の参考とし、 評価結果は面接の評価に加味する。	—

※第2次試験の選考

第1次試験の合格者に対して、適性検査、小論文および面接を課し、この評価に第1次試験の学力検査の結果を加えて選考します。出願書類(志願票・調査書・活動実績報告書)については、面接評価に加味します。

第1次試験および第2次試験の成績に基づき総合得点(500点満点)の高い者から順に合格とします。総合得点が同点の場合は、以下の評価により合格者を決定します。

- (1) 面接および小論文の合計点が高い者
- (2) 面接の成績が高い者
- (3) 第1次試験における数学および英語の合計点が高い者
- (4) 上記(1)～(3)までも同点の場合は、入試委員会にて、総合的に判定します。

なお、小論文および面接等において、多面的・総合的に判定のうえ、医学生としての適性に問題があると判断された場合、成績の如何にかかわらず不合格となることがあります。

7. 試験場(前期・後期)

第1次試験 パシフィコ横浜ノース 1階
神奈川県横浜市西区みなとみらい 1-1-2

第2次試験 本学校舎
神奈川県川崎市宮前区菅生 2-16-1

8. 試験期日および試験時間

- 第1次試験 前期: 令和8年2月5日(木)
後期: 令和8年3月3日(火)

時 間 割

項 目	時 間
集 合	8:40
数 学	9:00~10:30 (90分)
休 憩 (60分)	
英 語	11:30~13:00 (90分)
休 憩 (90分)	
理 科	14:30~17:00 (150分)

- 第2次試験 前期: 令和8年2月14日(土)・15日(日) [いずれか1日]
※一般選抜(前期)第2次試験の受験日はWeb出願時に希望調査をします。
原則希望を考慮しますが、希望どおりの受験日になるとは限りませんので、ご了承ください。

後期: 令和8年3月13日(金)

時 間 割

項 目	時 間
集 合	8:30
適性検査	9:00~9:30 (30分)
休 憩 (60分)	
小 論 文	10:30~11:30 (60分)
休 憩 (120分)	
面 接	13:30~

※面接は終了した受験生から順次、解散となります。

9. 合格発表

本学ホームページ (<https://www.marianna-u.ac.jp/univ/>) にて発表します。掲示板での発表は行いません。電話やメール、郵便などによる可否の問い合わせには一切応じません。また、ホームページでの発表については、情報の安全性に万全を期していますが、データの改ざん、通信上のトラブルが発生しても本学は一切の責任を負いません。

※一般選抜(前期)第1次試験合格者に対しては、第2次試験の受験日を通知しますので、必ず確認のうえ、指定された日に受験をしてください。(指定日以外の受験は一切認めません。指定日に欠席した者は受験放棄とみなします)

※第2次試験合格者に対しては、第2次試験合格発表日に合格証と入学手続き書類を速達で郵送します。

※第2次試験合格発表の際に、正規合格者に加えて、補欠者に補欠順位を付して発表します。(補欠者は合格者ではありません)。

前期：第1次試験合格発表：令和8年2月10日(火) 午前10時

第2次試験合格発表：令和8年2月19日(木) 午前10時

後期：第1次試験合格発表：令和8年3月10日(火) 午前10時

第2次試験合格発表：令和8年3月19日(木) 午前10時

10. 繰り上げ合格

- (1) 補欠者の繰り上げは、合格者の手続状況により欠員が生じた場合に補欠順位に従って順位の上位者より合格とします。
- (2) 本人宛に合格証と手続き書類を速達で郵送します。
- (3) 3月下旬頃より繰り上げ合格対象者にはWeb出願時に入力された電話番号に連絡しますので、確実に連絡の取れる電話番号を複数入力(3か所)してください。電話連絡が取れない場合は、下位の順位の補欠者を優先する場合があります。
なお、電話連絡で本学への入学の意思確認ができた場合、本人宛に合格通知書および入学手続き書類を郵送します。
- (4) 繰り上げ合格に際しては、掲示板およびホームページでの発表は行いません。

11. 追加合格

- (1) 補欠者全員を繰り上げた後も欠員が生じている場合は、第2次試験不合格者の中から追加合格を出す場合があります。
- (2) 追加合格者には、Web出願時に入力された電話番号に連絡しますので、確実に連絡の取れる電話番号を複数入力(3か所)してください。電話連絡が取れない場合は、下位の順位の者を優先する場合があります。
- (3) 追加合格に際しては、掲示板およびホームページでの発表は行いません。

12. 入学手続

合格者は下記期限までに入学手続きを完了させてください。

なお、提出された入学手続き書類は理由の如何を問わず一切返却いたしません。

締 切：前期 令和8年2月26日(木) 午後5時(必着)

後期 令和8年3月25日(水) 午後5時(必着)

方 法：学費を納入し、大学が指定する下記の書類を提出することで完了します。

注 意：指定の期日までに入学手続きを完了しない場合は、合格を取り消すものとします。

■提出書類

学籍原簿、誓約書、学生カード、宣誓、住民票^{*1}、写真2枚^{*2}

※1 本籍地記載のもの、本人のみの記載があれば可。

※2 脱帽上半身正面、縦4cm×横3cm、同一カラー写真

■学納金に関する留意事項

入学手続完了者が令和8年3月31日(火)正午まで(必着)に入学辞退届を提出した場合は、入学金を除く既納付金を返還します。上記日時以降の既納付金返還には、理由の如何を問わず一切応じられません。

■入学にあたっての留意事項

入学時にパソコンとオンラインによる講義に対応できる通信環境の準備が必要になります。

13. 個別入学試験受験資格審査について

学校教育法施行規則により、本学へ出願を希望する者は下記により受験資格審査を受けてください。

1. 受験資格審査対象者

- 1) 外国人を対象に教育を行うことを目的として我が国に設置された教育施設において、高等学校の課程に相当する課程を修了した者あるいは令和8年3月31日(火)までに修了見込みの者。
- 2) 令和8年3月31日(火)までに18歳に達する者。

2. 受験資格審査申請期間

令和7年11月1日(土)～令和7年11月28日(金)(必着)

3. 申請書類

- 1) 聖マリアンナ医科大学入学試験受験資格認定申請書(本学所定の様式)
※様式は本学ホームページで確認してください。
- 2) 当該学校の卒業証明書または卒業見込証明書。
- 3) 当該学校の成績証明書または調査書。
- 4) 当該学校の教育内容が記載されているもの。(教科目、授業時間数、卒業要件等)
- 5) 返信用切手(簡易書留・速達分の料金を貼付すること。不足金は申請者本人の負担となりますのでご注意ください。)

4. 審査方法および結果通知

入学試験受験資格認定審査は、申請書類により審議します。審査の結果は、申請者に対し郵送により通知します。なお、受験資格が認定された者に対しては「聖マリアンナ医科大学入学試験受験資格認定書」を交付します。

14. 一般選抜に関する個人成績の開示

一般選抜(第1次試験)の個人成績について、一般選抜(第1次試験)不合格者のうち受験者本人からの申請があった場合に限り、開示します。

なお、開示請求の手続きや詳細に関しては、例年4月中旬頃本学ホームページにて公開しておりますので、そちらをご確認のうえ、請求してください。

各選抜共通事項

1. 学 費

入学者の納入すべき学費は下表のとおりです。学費は、入学手続期間内に完納してください。

	初年度学費	次年度以降学費	備 考
入 学 金	¥1,500,000		次年度以降の学費は、 社会情勢によって改定 することがあります。
授 業 料	¥3,700,000	¥3,700,000	
教育維持費	¥1,200,000	¥1,200,000	
教育充実費	¥570,000	¥670,000	
合 計	¥6,970,000	¥5,570,000	

※学費にかかる消費税は非課税です。

※学費とは別に学生自治会費(5,000円:初年度、3,000円:次年度以降)・保護者会会費(112,000円:初年度のみ)および聖医会(同窓会)会費(200,000円:初年度のみ)を徴収。

2. 特待生制度

■聖マリアンナ医科大学特待生

資 格：一般選抜合格者のうち、入学者選抜における成績・人物ともに優秀な者。

給 付 額：初年度の授業料、教育維持費、教育充実費相当額(547万円)を免除する。

3. 奨学金制度

本学で取り扱っている奨学金は次のとおりです。

■聖マリアンナ医科大学奨学基金

資 格：経済的理由により修学が困難な者で学業成績、健康状態および人物ともに良好であると認められる者。

給 付 額：360万円を限度として給付します。

そ の 他：原則として、返還の義務はない。

採用人数：若干名

■聖マリアンナ医科大学奨学金

資 格：本学に在学中、家計の収入により授業料等学校納付金の支弁が困難で、かつ、健康、学業、人物ともに良好であると認められる者。

貸 与 額：月額60,000円。

貸与期間：最短修業年限(6年)以内。

返還方法：卒業後2年を経過したその翌月から貸与を受けた期間の2倍の年月の範囲内で返還。ただし、将来、本学に一定期間継続して勤務したときは、返還を免除する。

採用人数：3名以内

■学業成績等優秀学生奨学金

資 格：新5年生のうち、学業成績が特に優秀であり、かつ、人物的にも優れ、他の学生の模範になると認められる者。

給 付 額：授業料等学校給付金を限度として給付する。

そ の 他：原則として、返還の義務はない。

採用人数：1名

■保護者会短期留学支援奨学金

資 格：短期留学（大学間協定に基づく短期留学あるいは英国大学医学部での臨床実習のための短期留学）をする者。

給 付 額：在学中1回に限り、1人70,000円以内として給付する。

そ の 他：原則として、返還の義務はない。

■明石嘉聞記念奨学金

資 格：医学部学生として優れた資質を有し、かつ、経済的事由により学業の継続が困難な者。

貸 与 額：月額60,000円

貸与期間：最短修業年限（6年）以内。

返還方法：卒業後2年を経過したその翌月から貸与を受けた期間の2倍の年月の範囲内で返還。無利子。

そ の 他：新規採用者は若干名。

■保護者会奨学金

資 格：保護者が不測の事態に遭ったため、経済的に学業の継続が困難になった者およびやむを得ない事情があると認められた者。

貸 与 額：月額70,000円以内。

貸与期間：最短修業年限（6年）以内。

返還方法：卒業後1年を経過したその翌月から貸与を受けた期間の2倍の年月の範囲内で返還。無利子。

そ の 他：在学中の奨学生が10名を超過しない範囲内で新規採用者を決定。

■静岡県医学修学研修資金（聖マリアンナ医科大学特別枠）

将来、医師として静岡県内の公的医療機関等に勤務する意思のある者に、年間240万円貸与され、一定期間勤務するなどの条件で返還が免除されます。

聖マリアンナ医科大学特別枠は、静岡県内の公的医療機関に勤務する医師を効果的に確保する目的で本学に貸与枠が設けられており、一般枠に優先して貸与される制度です。

■日本学生支援機構奨学金

給付型〔返還不要〕

世帯構成や収入などに応じて支援額の区分が決まります。

詳細は日本学生支援機構ホームページにて確認してください。

第一種〔無利子〕

貸与月額（私立 医学部の場合）

自宅通学	20,000円・30,000円・40,000円・54,000円
自宅外通学	20,000円・30,000円・40,000円・50,000円・64,000円

第二種〔有利子〕

入学年度や通学形態にかかわらず、20,000円～120,000円までの1万円の単位の11金額から選択可能。12万円を選択した場合に限り、希望により4万円の増額が認められます。

返還方法：日本学生支援機構規定により、月額定額返還または月額定額返還・半年定額返還併用のどちらかの方法で返還。返還期間は最長20年以内。

日本学生支援機構ホームページ ▶ <http://www.jasso.go.jp/>

※家計が急変し、緊急に奨学金の必要が生じた場合は、緊急採用・応急採用奨学金の制度がありますので、学務課へ相談してください。

■その他の奨学金

地方公共団体および民間団体からの奨学金に関する案内を随時掲示しています。

なお、これらの中には、日本学生支援機構をはじめとする他の奨学金制度との重複出願および採用が認められないものもありますので、注意してください。

■国の教育ローン（日本政策金融公庫）

制 度：日本政策金融公庫による教育ローン制度。

融 資 額：学生1人につき350万円以内。

日本政策金融公庫ホームページ ▶ <http://www.jfc.go.jp/>

■高等教育の修学支援新制度

令和2年4月1日より、大学等における修学の支援に関する法律（令和元年法律8号）に基づき、文部科学省による授業料・入学金の減免や給付型奨学金の支給による高等教育の修学支援新制度が実施され、本学では令和3年4月より適用となりました。

受給等にあたっては、世帯収入等の要件があります。また、支援金額は、家族構成や世帯収入、通学形態（自宅通学／自宅外通学）等によって異なります。対象の収入世帯や、給付型奨学金額の目安については、日本学生支援機構のHPや進学基金シミュレーターにてご確認ください。

●文部科学省ホームページ

<https://www.mext.go.jp/kyufu/index.htm>

●日本学生支援機構ホームページ

<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/about/kyufu/index.html>

●進学資金シミュレーター

<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/oyakudachi/document/shogakukin-simulator.html>

4. 寄 付 金

入学後「募集趣意書」により、任意の寄付金を募集します。

5. 入学式日時および場所

日 時：令和8年4月4日(土) 午前10時

場 所：本学

6. 個人情報保護について

個人情報保護に関しては、以下のとおり取り扱いますのでご了承ください。

1. 利用目的：出願に当たって提供された氏名、住所およびその他の個人情報は、次に掲げる目的に利用します。
 - ① 入学者選抜、合格発表、入学手続等入学までの一連の業務を行うため。
 - ② 入学後の学籍関係(各種学籍処理および各種証明書発行等)、修学関係(学業成績等)およびそれらの各種連絡通知を行うため。
2. 第三者への個人情報の提供について：個人情報の第三者への提供は、次に掲げる場合に限りです。
 - ① 本学の入学者について、名簿作成および各種連絡通知等に使用するために、本学の同窓会である聖医会および保護者会等に提供する場合。
 - ② 法律で定められた適正な手続きにより情報開示を求められた場合。

7. 受験上および修学上の配慮を必要とする入学志願者との事前面談

1. 相談の時期と方法

病気・負傷や障害等のある入学志願者のうち、受験上および修学上の配慮を必要とする方は、出願前(出願開始の1か月前まで)に入試課に申し出てください。

申し出の内容により相談が必要と思われる場合は、学長宛の相談申請書(下の①～⑤の事項を記したもの(書式は任意))および⑥、⑦を添付のうえ、各試験出願開始の1か月前までに入試課へ提出してください。

また、必要に応じて、入学志願者またはその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面談を行うことがあります。

- ① 選抜試験名、志望学部、学科、課程・コース、氏名、生年月日、出身学校
- ② 受験上および修学上の配慮を希望する事項・内容
- ③ 高等学校在学中にとられていた特別措置
- ④ 日常生活の状況
- ⑤ 連絡先(現住所、電話等)
- ⑥ 医師の診断書等、病気・負傷や障害等の状況がわかる文書あるいはそのコピー
- ⑦ 大学入試センターからの「受験上の配慮事項決定通知書」のある方はそのコピー

2. 相談の期限以降に生じた不慮の事故等による場合

相談の期限以降に、不慮の事故等で負傷し、新たに身体に障害を有することとなり、受験上または修学上の配慮が必要となった方は、入試課に申し出てください。

入学手続書類見本

(A) 聖マリアンナ医科大学学籍原簿										(永久保存)	
ふりがな		氏名		氏名		男・女		入学年月日			
氏名		氏名		氏名		氏名		年 月 日			
生年月日		昭和・平成		年 月 日生		学籍番号					
本籍地		(〒 -)						㊦			
現住所		(〒 -)						㊦			
変更住所		(〒 -)						㊦			
変更住所		(〒 -)						㊦			
学 籍 記 録		年 月 日		年 月 日		年 月 日		年 月 日		年 月 日	
保 証 人		ふりがな		氏名		氏名		氏名		氏名	
正 副		生年月日		明・大・昭		年 月 日生		氏名		氏名	
正 副		現住所		(〒 -)				氏名		氏名	
正 副		生年月日		明・大・昭		年 月 日生		氏名		氏名	
正 副		現住所		(〒 -)				氏名		氏名	
備考		卒業年月日		年 月 日		年 月 日		年 月 日		年 月 日	

※記入しないこと (受験番号) 聖マリアンナ医科大学

誓約書

聖マリアンナ医科大学 学長 殿

入学の上は、学則を遵守し、真摯な生活態度を保ち、学生としての自分を自覚し、社会に奉仕する医学の学徒にふさわしい品位を保つとともに、反社会的勢力に属しておらず将来もこれに属さないこと、身体に入れ墨等の医師として相応しくない表象を施しておらず将来もこれを施さないことを誓約いたします。

年 月 日

本人氏名

正保証人〔保護者〕

住所

市街局番

電話 ()

氏 名

副 保 証 人

住 所

市街局番

電話 ()

氏 名

(C) 学 生 カ ー ド										
学籍番号		(永久保存)								
※	学籍番号		ふりがな							
	写真貼付欄 1. 写真1/2サイズ 2. 最近3ヶ月以内に撮影したもの 3. 写真13.0cm、横4.5cm 4. 全面糊付けのこと		氏 名							
			生年月日		年 月 日		性 別		男 ・ 女	
			本 籍 地 (外国籍の) (離合は国籍)		都 道 府 県 本人 連絡先 (携帯)		()			
保 証 人	ふりがな								本人との関係	
	氏 名		年 月 日生						印	
	現 住 所		〒						電話 ()	
	緊急連絡先		〒						電話 ()	
	ふりがな								本人との関係	
	氏 名		年 月 日生						印	
	現 住 所		〒						電話 ()	
	緊急連絡先		〒						電話 ()	
履 歴	学 校 名		入 学		卒 業					
	立 中 学 校		年 月 入学 ・ 編入学		年 月 卒業					
	立 高 等 学 校		年 月 入学 ・ 編入学		年 月 卒業 ・ 退学					
			年 月 入学 ・ 編入学		年 月 卒業 ・ 退学					
			年 月 入学 ・ 編入学		年 月 卒業 ・ 退学					
			年 月 入学 ・ 編入学		年 月 卒業 ・ 退学					
			年 月 入学 ・ 編入学		年 月 卒業 ・ 退学					
			年 月 就職		年 月 退職					
※ 入学年月日				※ 卒業年月日						

※は記入しないこと [受検番号] 聖マリアンナ医科大学

(注1) 生年月日は西暦で記入してください。
 (注2) 学籍原簿記載の正副保証人を記載してください。
 (注3) 顔写真の打正の際は、二重線で消したうえで該当箇所(訂正印(シヤチハタ印不可)を捺印してください。
 (注4) 高等学校以降に学歴(大学・大学院等)や職歴がある場合記載してください。なお予備校等の在籍履歴は記載不要です。
 (注5) 裏面にも必ず記入してください。

宣誓

このたび私は栄ある聖マリアンナ
医科大学に入学を許可され喜び
に堪えません

入学の上はかたく学則を守り
学生の本分にもとらぬよう自戒
自省し中庸の道を志向して学業
に精励することを誓います

年 月 日

聖マリアンナ医科大学

新入学生

氏名

印

●入試に関するお問い合わせ先●

聖マリアンナ医科大学 入試課

〒216-8511 神奈川県川崎市宮前区菅生2丁目16番1号

TEL:044-977-8111(代表)／044-977-9552(直通)